

花の美術館だより

FLORAL MUSEUM NEWS



ハーブガーデンオープン
フラワーカレッジから
観葉植物の秋から冬に
向けての準備

Vol. ②

ハーブガーデンオープン

花の美術館の前庭にハーブ園がオープンしました。

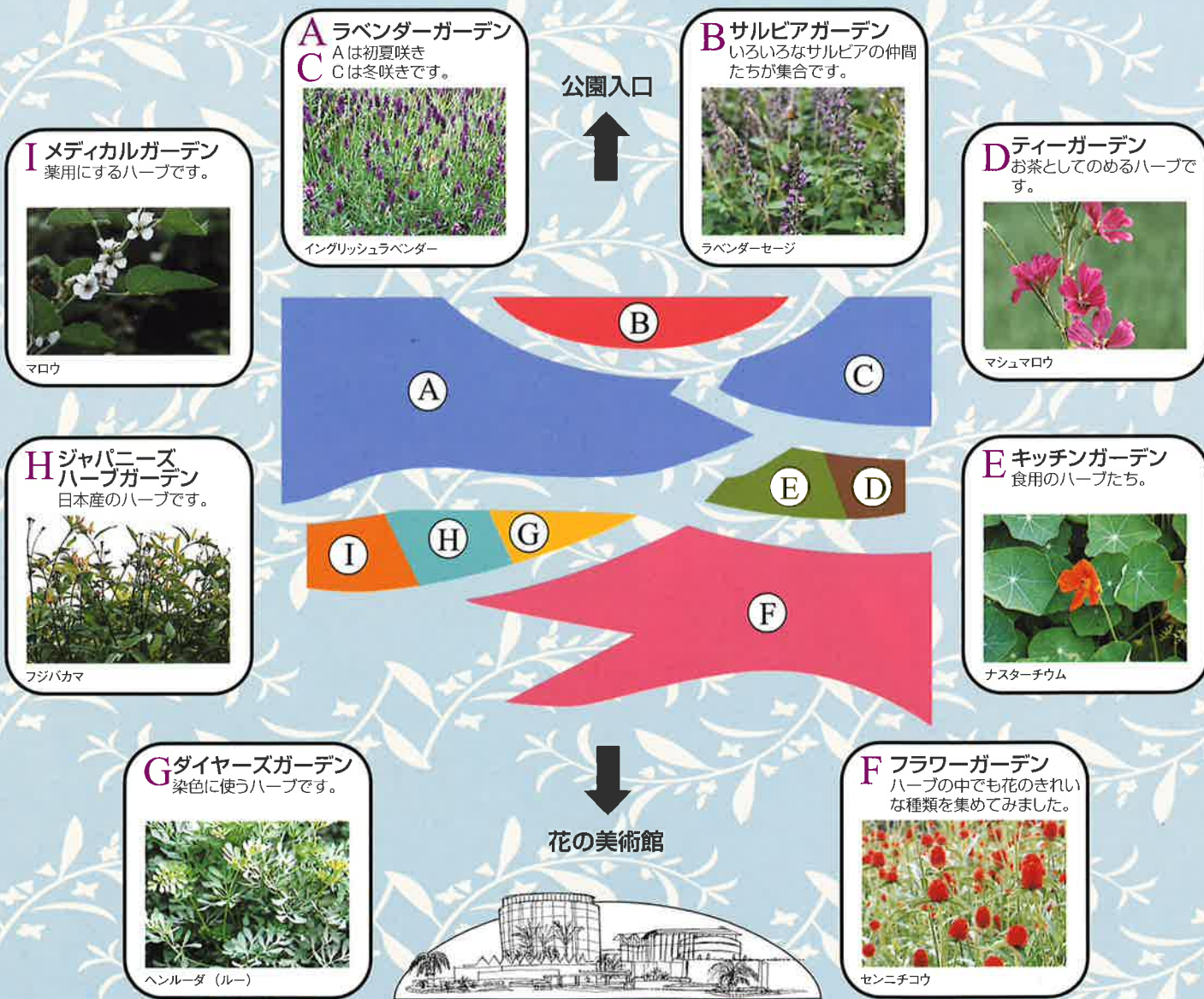
ハーブに関心のある方も、よく分からないわ、という方も、来て、見て、学んで、感じてみてください。

ハーブ園は9つに分かれていて、それぞれにテーマがあります。染色に利用するハーブを集めたダイヤーズガーデン、薬として利用できるハーブを集めたメディカルガーデン、食べられるハーブを集めたキッチンガーデン、ハーブティーにするとおいしいハーブを集めたティーガーデン、それと、小さいながら、日本産のハーブを集めたジャパニーズハーブガーデンもあります。「ハーブ」といえばラベンダー、という方のために、ラベンダーガーデンも作りまし

た。2つのラベンダーガーデンには、それぞれ時期の違うラベンダーを植え、いつ来ていただいてもラベンダーの花と香りが楽しめるようになっています。そのほか、花の美しいハーブを集めたフラワーガーデンでは、季節ごとにさまざまなハーブの花を見ることができます。セージの仲間を集めたサルビアガーデンでは、秋を中心に、競い合うようにして、咲いてくれます。おいしいハーブティーが飲みたくなった時、ハーブを生かしたお料理に挑戦してみようと思った時、ハーブ染めに興味を持ったとき、ハーブのことをもっと詳しく知りたくなったとき、このハーブ園で実際のハーブを見てもらうことで、少しでもみなさんの参考になればと思います。

に興味を持ったとき、ハーブのことをもっと詳しく知りたくなったとき、このハーブ園で実際のハーブを見てもらうことで、少しでもみなさんの参考になればと思います。
♥ハーブの香りに包まれて、ノんびリしたい人は……
屋上庭園のハーブ園のベンチでゆっくり、のんびり、リラックス。お天気がいいと、気持ちいいですよ。ここには代表的なハーブが集めてあるので、ハーブは初心者という方には特におすすめのスポットです。

ハーブガーデン案内図



フラワーカレッジから ～簡単にできる押し花入り手すきハガキ～

フラワーカレッジの中からもとても人気があり、家でも作れそうなものを紹介します。今回は9月6日に行われた「簡単にできる押し花入り手すきハガキ」です。講師の先生は、千葉大学教育学部講師・福田節子先生です。福田先生の手すきハガキは先生のオリジナルで、4つの特徴があります。

- ① どんな紙でも材料として使える。
- ② 材料の作成、乾燥が手早くでき短時間で出来上がる。
- ③ 糊を使わないので残った材料も再利用できる。
- ④ 身近にある植物で作った押し花をいれる。

では、作り方を紹介します。

1 これです。2～3枚できます。(すく時は、ミキサー2～4杯分容器に入れる) ←1分くらいかける。

2 ミキサーがけた材料を深めの容器に入れてすきます。枠の両側をもち、斜めにかたむけて底まで沈めます。

3 押し花をおきます。(指で軽く押し込む) 押し花の上から上ずみ液をかけ、固定します。(のりかわり)

4 外枠から内枠をはずします。手にすい平にのせ外枠を落とすようにするとうまくゆく。

5 新聞の上にタオルをのせその上に内枠ごとおく。内枠もとり、さらして水気を充分とる。(両手でぎゅっとおさえて)

6 ハガキをさらしてはさみ、四方に向かって、アイロンかけ。この時押し花のついてない方から3回、ついでほうから1回かける。

7 すっきりかわくと丸まるので電話帳などでおもしろして。乾燥させます。

●用意するもの

紙すきの木枠セット (外枠、内枠、あみ)	1組
さらし (ガーゼでもよい。B 5くらいのもの)	2枚
タオル (1/8枚くらいの大きさ)	1枚
新聞紙 (4つ折りにして使う)	3枚以上
ようじ (または、竹串)	1本
押し花	適量
ミキサー	
アイロン	

●材料 (基本的なものです。ハガキ2～3枚分。濡く時はこれの2～4倍必要)

半紙	2枚
トイレトペーパー	1～1.5m
ティッシュ	3枚
水	1.5リットル
色付けの紙	適宜

観葉植物の秋から冬に向けての準備

9月から10月にかけては、春にむけて種子をまいたり、球根を植えたり、と色々な園芸作業がありますが、もう一つ大事な作業があります。それは観葉植物の寒さに向けての準備です。

観葉植物とは読んで字のごとく葉を觀賞する植物ですが、ときにはブーゲンビレア、ハイビスカス、スパティフィラム、ランタナなどといった花を觀賞するものも含めることもあり、いずれも熱帯、亜熱帯産のものが多いので、当然寒さには弱いものが多いのです。従って夏の間、外へ出しておいたものも10月になったら寒さに弱いものから順に徐々に室内へ取り込んでいかなければなりません。パキラ、シェフレラ (俗に言う香港カポック)、ユッカ (青年の木) などは、高層住宅のベランダで越冬できます。但し2～3年かけて寒さに慣らしてからの方が安全です。室内に入れたからといって、そこは温室のようなわけにはいきません。植物の生長はゆるやかになるか、一時休止しますので、水やりはかなり控えめに、肥料は冬の間は与えないようにしましょう。



●緑のたよりをお待ちしています!

あなたの身近な緑を皆さんに紹介してみませんか。季節の草花や観葉植物、花木、山野草、ハーブ、野菜などどんな花やグリーンでも結構です。もちろん、花壇や自宅のお庭や室内、ハンギングバスケットも大歓迎。応募の際は、花やグリーンカラー写真とコメント (自分流の楽しみ方、育て方、苦労話など) を同封の上、住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、〒261 千葉市美浜区高浜7-2-4 花の美術館「緑のたより」係までお送りください。なお、写真は返却できませんのでご了承ください。また、掲載等は編集部の一任とさせていただきます。

I N F O R M A T I O N

市民の日 記念イベント 10月18日

花の美術館では市民の日を記念して、様々なイベントを開催します。

「あなたが作る秋の花あしらい」

オーバンフลาวースクール主宰・本城保子先生による秋の花あしらいの実習です。

〈場所〉 **花工房**
予約不要、当日会場にて受け付けます。

〈時間〉 **10:00～15:00**

〈材料費〉 **500円**

※その他花の美術館内外で多彩なイベントが、お楽しみに。

都市緑化植物園予定

花の美術館都市緑化植物園は昭和56年4月1日に設置された、歴史ある植物園です。

- 秋のバラ展 **10/17～10/19**
- 菊花展 **10/25～11/9**
- ハーブ展 **11/1～11/3**

〈問い合わせ先〉 都市緑化植物園
中央区星久喜町278 電話 043-264-9559

〈交通機関〉 バス(千葉中央バス・小湊バス)
JR千葉駅発(矢作経由蘇我駅東口行き)
JR蘇我駅発(矢作経由JR千葉駅行き)
北星久喜下車徒歩5分

※駐車場が狭いためなるべくバスでのご来園をお願いします。

アトリウムフラワーガーデン予定

アトリウム(吹き抜け空間)を季節を先取りして花々で彩ります。一足早く季節の移り変わりを感じられる、リラックス空間です。

- クリサンセマム・レビュー **9/23～11月中旬まで**

華やかな菊や、シックな果実が、秋を奏でます。

- 「サンタの贈物」 **11月中旬～**

企画展示予定

- フラワーアレンジメント展 **10/14～10/19**
- みどりと水辺の児童絵画・ポスターコンクール入賞作品展 **10/21～10/26**
- 洋ラン展 **10/28～11/3**
- 花の写真展 **11/5～11/16**
- 盆栽同好会作風展 **11/18～11/24**
- アメリカンフラワー展 **11/26～12/7**
- 北欧のクリスマスドライフラワー展 **12/9～12/28**

フラワーカレッジ予定表

日程	講座名	講師名	受講料	時間
11月1日	香りを暮らしに生かす(香料の用途)	蓬田 勝之	無料	13:00～15:00
11月3日	秋植え球根の育て方	江連 睦夫	無料	13:00～15:00
11月8日	かわいい秋の花を使ったアレンジメント	岡田 好美	2,000円	13:00～15:00
11月15日	植物画	石川美枝子	2,000円	10:30～15:00
11月22日	盆栽の楽しみ方	岩瀬 輝彦	無料	13:00～15:00
11月24日	ハーブを使ってクリスマスケーキを作る	梨子本雅秋	1,500円	13:00～15:00
11月29日	ガーデンアレンジメント	黒河内康子	2,000円	13:00～15:00
12月6日	クリスマス用リース	渡辺 基江	2,000円	13:00～15:00
12月13日	ウィングラスに生けるキャンドルと花	大槻 順子	2,000円	13:00～15:00
12月20日	クリスマス用花飾り	本城 保子	2,000円	13:00～15:00

※募集人数/各20名 場所/花の美術館1F「花工房」 募集期間/講座開催日前月15日～25日(必着)

応募方法/往復はがきに希望講座、氏名(ふりがな)、電話番号、年齢、返信の宛先を明記し、〒261 千葉市美浜区高浜7-2-4 花の美術館フラワーカレッジ係まで。(1通につき1人1講座)

※募集案内は「ちば市政だより15月号」に毎月掲載しています。予定は予告なく変更することがあります。必ず、「市政だより」で確認してから応募して下さい。

表紙作品/「実りの箱」
黒河内 康子



千葉市 花の美術館
FLORAL MUSEUM

【開館時間】

9:30～16:30

【休館日】

毎週月曜日(月曜日が休日の場合はその翌日が休館日)
および12月29日から1月3日まで

【入館料】

大人200円、小・中学生100円/団体割引(30名以上)大人160円、
小・中学生80円/年間バスポート 大人1000円、小・中学生500円
(1年間本人に限り何回でも入館できます。)

【交通】

JR総武線「稲毛駅」、JR京葉線「稲毛海岸駅」からバス利用「高浜車庫」または「稲毛海浜公園プール」下車すぐ/東関東自動車道「湾岸習志野インター」(東京方面)・「湾岸千葉インター」(成田・木更津方面)から国道357号経由

【問合せ】

〒261 千葉市美浜区高浜7-2-4 千葉市花の美術館
電話 043-277-8776 FAX 043-277-8674